①学習課題（中学校２年生）

【国語】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  〇教科書の「アイスプラネット」（P18～P27）を読んで、「ぐうちゃん」から手紙と写真を受け取った後、「僕」が返事を書くとしたら、どのような内容だと想像するかなど、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。（今週と来週の継続） |
| ＜取り組み方＞  ①　「アイスプラネット」を音読しよう。  ②　「ぐうちゃん」に対する、「僕」、「母」、「父」、それぞれの思いがわかる会話や言動を探し、右横に線を引き、それぞれの思いについて簡単にまとめてみよう。  ③　「ぐうちゃん」に対する「僕」の思いがどのように変わっていくか簡単にまとめ、家の人に伝えよう。  ・「ぐうちゃん」のほら話に対する「僕」の考えはどのように変わっていったか考　えてみよう。  　　・「僕」は、なぜ「勝手に行けばいいじゃないか。」（24ページ15行目）と言ったのか考えてみよう。  ※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。 |

【社会】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  室町時代の特色を、人々の暮らしぶりに着目してまとめてみよう。 |
| ＜取り組み方＞  　例）①教科書P72～73のタイムトラベル⑤から室町時代の様子を調べてみよう。  　　　②鎌倉時代の人々の生活の様子と比べて、どのような変化があるか調べ、変化の  理由について考え、取組シートに書いてみよう。 |
| ＜学習のヒント＞  ①P72の「次の場面を探してみよう！」の①～⑥の場面が絵中のア～カのどれにあたるか考えよう。  ②P50～51のタイムトラベル④と比較して、人々（武士や民衆）の暮らしぶりなどに変化があるところを探してみましょう。 |

【数学】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  教科書P14にある、底面の１辺の長さが***x***cm、高さが***y***cmの正四角柱について考えてみよう。 |
| ＜取り組み方＞  ①　教科書P14のＱの～の式は、それぞれどんな数量を表しているか考えよう。  ②　～の式を、単項式と多項式に分けてみよう。  ③　～の式は、それぞれ何次式か考えよう。  ④　①で考えた数量の単位と、③で考えたことを比べて、気が付いたことを家に人に説明しよう。（「取組シート」に説明を書いてもよい。）  ※考えたことを「取組シート」にまとめてみよう。 |
| ＜学習のヒント＞  ①　「底面」「側面」ということばを使って説明してみましょう。  ②　「単項式」、「多項式」については、P14 の12～16行目に書かれています。  ③　「１次式」、「２次式」、…については、P15 の17～18行目に書かれています。  ④　まず、～の式を、①で考えた数量の単位で分類してみよう。それぞれの分類について、「次数」はどうなっているかな。 |

【理科】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  ◆動物と植物の特徴について考えてみよう。   1. 植物と動物を比較して、取組シートに「共通するところ」と「異なるところ」をそれぞれ考えて書き出してみよう。 2. ①から、動物、植物にはそれぞれどのような特徴があるのかを考えてみよう。 |
| ＜取り組み方＞  ・身の回りにいる生物を観察したり、今まで小学校や中学校１年生で学習した生物の特徴を思い出したりしながら、考えてみましょう。 |
| ＜学習のヒント＞  ・可能であれば、インターネットや資料集、図鑑などを活用してもよいでしょう。  ・調べていく中で、「動物なのか植物なのかわからない生物」に関しても、記録しておくと、今後の学びにつながります。 |

【英語】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  １年生の教科書Program11（P114～P118）Grandma Baba and Her Friends on a Sleighの物語を読んで、次のことに挑戦してみましょう。 |
| ＜取り組み方＞   1. 物語を読む前にP114のBasic Dialogを音読しましょう。そのあとに「オレンジ色の人（２行目、４行目）」になったつもりで、自分のことについて言ってみましょう。 2. Grandma Baba and Her Friends on a Sleigh（P115～P118）は、ある雪の日のばばばあちゃんと森の動物たちとの物語です。物語を音読してみましょう。 3. 各ページの下段にあるＱ（本文についての質問）を読み、「取組シート」にその答えを書きましょう。 4. この物語は４ページの場面で構成されています。それぞれの場面をおおまかにまとめて、「取組ノート」に書きましょう。（日本語、英語のどちらでもよいです。箇条書きでもよいです。） |
| ＜学習のヒント＞   1. 読み方が分からない語は、飛ばしながら音読に挑戦しましょう。 2. 過去のことを言うときに使う動詞は、Program10、英語のしくみ④（P122～P123）で確認しながら学習に取り組みましょう。 3. 分からない単語は、各ページ下段のNew Word、巻末資料９（P143～P151）を参考にして、物語を読みましょう。 |